がある場合が多く、

管理者

されていないことが多い

ま

による不正では倫理観に問題

など、

統制活動が正しく運用

事例を分析すると、

経営者層

職務の分離や監視活動の不備

従業員層による不正では

現在起きている企業の不正

侵害を招き、その結果として

-のリスクを過去

要性は以前から認識されていソフトウエア資産管理の重

確立されていなかった。ソフたが、管理基準や管理手法は

した内容で構築している。十の協力なども得て、現実に即

管理基準は、

ユーザ

企業

対象であることを念頭に置か

Tの全般統制において監査の

業務全般にわたる。

内部統制について考

プション (職務記述書)

だ。すべてのコンピュータ込まれている画期的な内容

点検・確認」の項目が盛り トウェア管理台帳等による 投資家を守る法律であ 上場企業の適正会計と

ける内部統制はそれよ

部統制の手法を選択するこ 響度を関連付けながら、内る。リスクの発生頻度や影

とが必要だと思う。

日本の会社法にお

への投資と適正な運用が、Iそこと。そしてソフトウエア

市場の健全な拡大を図ること

ること。

ア資産管理の重要性を認識す

さらにソフトウエア

や不正アクセス、

著作権

する

状態に、

リスクが存在

ソフトウェア資産管理 コンソーシアム

篠田仁太郎氏

国際基準と組み合わせ活用を

負担軽減する「管理基準」

な「管理をせずに漫然と放置 確に答えられない。このよう エアのライセンスの有無を明

するのだ。

情報漏洩(ろうえ

れていることが必須である。 ウエア資産管理体制が整備さ

取ソ

フトウェア資産管理コンソー

シアムの

アムでは、こうしたニーズにトウェア資産管理コンソーシ

をお勧めしたい

SOXとも呼ばれる金

を組み合わせて活用すること

今後ISOと管理基準と

直しをしているところであ も、このISOをベースに見

験がある優秀なコンサル

しかし米SOX法の経

·SO/ー

1EC19770

的は、

ユーザ

-企業の負担を

部である。

今後はソフ

うと、

会計や財務の問

石 澤

内部統制とい

なる。

である。

を理解することが重要

題に対処すれば十分だ

と誤解している方も多

重要となる。

米SOX法は本来、

はIT資産管理が含まれ、 融商品取引法および会社法に

フトウエア資産管理はその

理基準」を作成した。この目 応えて「ソフトウェア資産管

個々のコンピューターにイン

ルされているソフトウ

多くの企業では、保有する

を実現するためには、

ある統制活動やIT対応など

産の保全、

そしてその手段で

額の一

・一倍に不正コピーの

数を乗じた額に加え、

遅延損

出る時代だ。

| る時代だ。BSAではソフ違法コピーは必ず明るみに

訟や和解に至るのだ。

をきっかけとして、前述の訴 年々増加している。この情報 寄せられる情報提供数は、

に、この評価プログラムを有

効に活用していただきたい

ソフトウエア資産管理のため

ことが求められる。

管理基準

ントを利用する企業が多

いるかの評価にもつながる。 による統制が有効に機能して

してる、法令順守、管財務

いる。

ばく

大な損害賠償額を認めて 正規品の小売価格相当

業務の有効性・効率性、

SOXで目的とされる

の判例で見ると、

裁判所は、

BSA日本担当顧問 TMI総合法律事務所弁護士

違法コピーは必ず明るみに出る

石原

発してもらうためのホットラ

組織内の違法コピー

を内部告

資産管理に取り組むことは、

SOXが求めるIT利用

れた。

ISOの基準ではマネ

のプロセス群の基準も定めらソフトウエア資産管理のため 770」が国際標準化され、

を全社的に広げようとして 組みをひな型として、それ 署が始めたこれまでの取り

いる段階の企業が多い。

いかない。

方「ISO/IEC19

ところではな

いか。担当部

利用していただきたい。

上で公開しているの

それぞれ半数ドっら本格的に始める段階で、

と株主総会を終えてこれか五%。残りが文書化の段階

だろうか。

上田

行している企業は一〇―

は、内部統制への対応が進

ングを通しての実感

ジメントシステムとして、

DCAサイクルを回して行く

実施には、

外部コンサルタ

監査を受けることと、

有効性を評価しなければな

つまり自分たちで監査をし らないことがポイントだ。

上田

数値ではない。

とめ、

会計監査人が監 こうした構造

査する。

制報告書として取りま

なく、

て、その結果を内部統

問題もある。

内部統制の

インを設置しており、そこに

修氏

漫然と放置」

に大きなリスク

~SOX法対応時代に問われるソフトウェア資産管理の重要性とSAM監査の広がり~

第2部·講

BSAの活動の紹介日本のソフトウェア資産管理の状況と企業リスクの法的考察

スも非常に多いが、

和解金が

めの管理体制の評価に活用し

ている。最高水準を目標とす 価基準は成熟度をモデル化し

るのではなく、

成熟度を評価

一億円を超えるケースもあ

てほし

ではなく和解で解決するケー

している。

内部統制を行うた

訴訟費用もかかる。

裁判

するためのプログラムを紹介

基準を取りまとめて公表。

スの二種類が考えられる。

上田

企業へのコンサル

えると、

た対応を迫られているケー と、親会社や取引先に準じ 取り組み始めている。

今後

場を見据えたケー

上場の企業も、

内部統制に

SOXの対象ではない

未

本来、

いわゆる

評価項目で定義した評価

トウエア資産管理体制を評価

る。

ライアンス(BSA)では、

ビジネス ソフトウェア ア

重視されている。

知的財産権

企業の社会的責任が

保護に含まれるソフトウエア

組みにした。これらはウェブ

産管理の現状を把握できる仕 することで、ソフトウエア資 害金として年利五%が課せら

第一部·基調講演 必要なリスクマネジメントカ〜」―SOX対応時代に今、企業に求められるもの〜J―SOX対応時代に



堀江正之氏

る粉飾を行うなど、統制環境え切れずに架空売り上げによた管理職が過重なノルマに耐 対応が求められる上場企業だ る。金融商品取引去こまづいの向上などが重要だと分か けでなく、 非上場企業にとっ

としても考える必要がある。 内部統制 の仕組み維持

保全、 備が原因だととらえれば、 令順守体制の確立や情報・ トウエアを含む企業財産の これらを内部統制環境の I T 活 用 で業務

ブ

口

セ

ス変革

向上

業務の有効性と効率化 ソ法不 法への対応をベースに取り組 た対応が可能なはずだ。会社 小規模の企業ほど、 ても必要なものだ。 んでいくのがよいだろう。 - ズに基づいて身の丈に合っ ドル競技に例えられる。内部統制の法律対応は、 むしろ中 独自のニ

といえる。内部統制構築の勘 ける統制は、誤った方向性だ 達成そのものにブレーキをか 年度以降も次々と生じる問題 いからだ。従って業務目的の に対処し続けなければならな ろうか。

資産管理の重要性とSAM監査の広がり~」が開催された。有効なリスクマネジメントを行

ソフトウエア資産管理やSAM監査に企業がどう取り組むべきか議論がなされた。

効性が注目されている。七月十八日、大阪・テイジンホールで日経産業新聞フォーラム20

情報システムやソフトウエア資産管理(SAM)の有

―SOX) が求める内部統制は、

既に運

~SOX法対応時代に問われるソフトウェア

07「企業経営とリスクマネジメントセミナー

用段階に入っている企業が増えており、

金融商品取引法をはじめとする日本版SOX法 (J-

③代替的統制を深く考えるこ が挙げられる。

とだ。 取りながら、 制の仕組みを維持・向上させ 越えるためではなく、 取りながら、戦略支援や業務には業務全体とのバランスを の標準化を可能にし、 的には業務の効率化を図るこ を活用するメリットは、 るためにITを活用すること れられる点にある。 プロセスの改善などを組み入 内部統制にIT (情報技術) しかし中期的には業務 今を乗り 最終的 内部統

が重要なのだ。 ージでは業務プロセ 、スし、 よると、 報システムユー

務手続きの標準化を行うこと れがないようにすること②業

どころとしては、①大きな漏 パネル討論

ソフトウェア資金第コンプライ

グ資産管理の重要が付ける。

の重要性

大阪・名古屋事務所長ベリングポイント取締役

上田雅弘氏

や業態、

石原

修氏

ても、

上場、

管理をどのように行うかは

世界的課題だ。

課題解決に

流れが進んでいくだろう。

篠 田

ソフトウエア資産

でなく、

自治体でも同様の

する必要がある。

大学だけ

わりなく、

は確実だ。

篠 田

向上につながるのではないだ アップする。 スの変革へと着実にステップ 第三ステ 向きにとらえる姿勢に変え、 第二ステージで内部統制を前 の取り組みで監査をパ 第一ステージは必要最低限 チこそが、今後の企業価値

> 会計審議会臨時委員日本大学教授/金融庁企 PR・マーケティング担BSAメンバー企業日本 TMI総合法律事務所弁用 ソフトウェア資産管理コ お聞きした O別取り組みについる。最初に企業の内部 日本情 | 篠田仁太郎氏ンソーシアム

石澤一良氏

着手の企業が四五%と半数 それから半年以上が 内部統制対応が未 月に行った調査に -協会が

石澤氏

堀江正之氏 統制のバランスをどう取る題として、業務効率と内部 司会 よく指摘される問 ろうか。 ため、 とも要因の一つではないだ

作権法で保護

グはせ

ーウエア!

が著

われており、管理ツールメ は二十万種類程度あるとい

カーが持っているカタロ

経過し、

取り組みは進んで

いるはずだが、

どうか。

「基準」は大きな

での内部統制は前へ進んでろう。そうでなければ日本 べきか」を検討する段階だ きか」「日本ではどうある すべてを任せてしまうので た利用法があるのではない 状況になっている。 ントは既に市場には少ない SOXへの対応は、 ポイントをとらえ コンサルタントに そうした状況を考 米国におけるSO 上田氏

自ら 業種、業態、規模を考慮し実施 目的を重視してリスクを評価 大学で進むソフトウエア管理

業務プロセス見直すチャンス

制の選択肢は複数存在す 念頭に業務を見直すことが てリスクを評価することを の件数・量などが、 の社員数や取り扱うデー あっても実態はそれぞれ異 ターンがあるはずだ。企業 に対して考えられる内部統 、企業ごとの多様なパ業種や規模で同じでは ということがある。 従って目的を重視し 内部統制の仕組み 一つのリスク 同じで 法人化したばかりで、 を出した。 産管理の徹底を求める通達 コンプライアンスの取り組 が国立大学法人の学長など は内部統制 企業は増えた。 不正コピー に対して、 査を受けるため、 しているようだ。 石 原 確かに日本では、 国立大学は独立 ソフトウエア資 の一環として監 問題を重視する 上場企業で 文部科学省

みを進めなければならな この通達は 特に注意 「ソフ 今後 だろう。 材など、 業が、強い企業になるとアや人材を十分に生かす がフォ その中でソフトウエアや人 えることだと思っている。 することの意味を真剣に考 の資産をいかに管理するか 強い企業になると確 ーカスされているの 今後はソフトウエ 目に見えな い企業

日本経済新聞社広告局企画・制作

BSA (ビジネス ソフトウェア アライアンス)

ソフトウェア資産管理コンソーシアム

法も異なってくる。 化によって、 法も異なるだろう。企業文日本の企業では、統制の方 明確な定義がない 内部統制の方

全ソフトウエアとライセン

スの有無についてチェック

にインスト

ールされている

コンピュー

規模を考えず実行 役割や命令系統は決まって いる。部門ごとに明文化す 日本の企業でも、

会社が破綻状態に陥ること また昨今の状況にかんがみ しようとすると失敗する。 問題が起これ 非上場にかか ることで統制は可能だろ 囲に関する明文化がなけ ば監査や評価ができな 最低限の職務の範

> が、そのニーズは高い。 は基準が必要となってくる

これまでの経験から述べ

会社法には罰則規定がない は、実施基準がなかったこの内部統制対応が遅れたの とが大きな原因であろう。 これまで日本企業 後は有効性の評価に文書化 合っていれば済んだが、今これまでは決算書の数字が が必要となるだろう。 司 会 前半の講演の中

ると、

コンピュー

ターにイ

ンスト

ルされているソフ

社が保有しているコンピュ

一数の二十

-|三倍あると

トウエアの数は平均で、

会

軽んじられていたこ で、 が内部統制の一つの項目で ソフトウエア資産管理

> エアやシェアウエア いう。この中にはフリ

が多

はどうか。フトウエア資産管理の状況 指摘があった。日本でのソ あるIT統制に有効だとの

ん必要だが、ソフない。管理ツール

ソフトウエア

ルはもちろ

確認するカタログが存在し

ソフトウエアの中身を

た。ソフトウ以上経過し されるように についての考 なって二十年 エア資産管理 ソフ 数百種類にすぎない。従っグはせいぜい数十種類から 不可欠だ。 てこれを調査する担当者は 石 原 トウエア資産管理の考 ルだけでなく

然と放置され、管理が漫 は企業のみで え方も啓発さ がある。 管理についても、 活用していただきたい。 供している。必要に応じて うものを絞り、 Aでは評価プログラムを提 え方の理解が重要だ。 石 澤 規模を考えて行う必要 加えて原則的に使 ソフトウエア資産 ライセンス 業種や業 B S

年BSAが実 を負うとの判 役個人も責任 施した調査に なく代表取締 よると、日本 をうまく活用した仕組みを 守らなければ無限にコスト 作ることが重要だ。これを

決も出た。

案したい。内部統制の取り略と結びつけた考え方を提 がかかる。 前向きに企業の戦

組みに、 だろうか。これをきっかけ に、業務プロセスを棚卸し と狙ってもいいのではない してみる。 副次的効果をもっ どこにどのよう

なリスクがあるかを見直 いい機会になるだろう。

で、世界的に 一率は二五% のソフトウエ た。しかしま率は低くなっ 見てもその比 た安心できる

市場にディスクロージャーは、企業経営者自らが証拠 企業経営者自らが証券 -SOXの趣旨